

学力調査の結果について

1 学力調査について

実施日

令和5年4月18日(火)

※ 英語「全国学力調査 話すこと調査」は、令和5年5月19日(金)に実施。話すこと調査の結果は、集計対象外。

調査内容

全国学力調査	対象：3年生	教科：国・数・英・生徒質問紙
県学力調査	対象：2年生	教科：国・数
市学力調査	対象：1年生	教科：国・数

2 学力調査の結果について

【全国学力学習状況調査(3年)】

国語

全国平均を上回っている項目 ○知識・技能 ○話すこと聞くこと ○書くこと	全国平均よりも下回っている項目 ●読むこと
特に全国平均に比べ正答率が低かった問題 「観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることができるかどうかをみる」「文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができるかどうかをみる」等、思考力・判断力・表現力を求める問題に誤答が多く見られた。	
<改善策> ・授業の中で、自分の考えを深めたり広げたりするための書く活動を実践する。 ・日頃から教科書の音読をしたり、積極的に読書をしたりすることで、読解力を身に付ける。 ・自分の考えを具体的に表現するための語彙力を身に付ける。	

数学

全国平均を上回っている項目 ○数と式 ○関数 ○データの活用	全国平均よりも下回っている項目 ●図形
特に全国平均に比べ正答率が低かった問題 「ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる問題」において誤答が多く、無回答率も高い結果となった。同位角または錯角が等しいことを根拠として、2つの直線が平行であることを証明するという考えにたどりつけなかった生徒が多くいたと思われる。	
<改善策> ・証明に必要な定理、条件などの定着を図るため、問題集やキュビナを活用し復習を徹底する。 ・根拠を明確にして自分の考えを表現する能力の向上をめざす。 ・ペア学習やグループ学習を通して、教え合い活動の充実を図る。	

英語

全国平均を上回っている項目 なし	全国平均よりも下回っている項目 ●聞くこと ●読むこと ●書くこと
特に全国平均に比べ正答率が低かった問題 社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる問題や日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる問題。	
<改善策> ・自分の意見を伝えるため、根拠となる内容を書かせるなど、まとまりのある文章を書くことができる活動の回数を増やす。 ・生徒の興味・関心を引き出すテーマを設定し、さまざまに思考、それを整理し筋道を立てて書く活動の充実を図る。	

【長崎県学力調査（2年）】

国語

県平均を上回っている項目 ○知識及び技能	県平均よりも下回っている項目 ●話すこと・聞くこと ●書くこと ●読むこと
特に県平均に比べ正答率が低かった問題 「スピーチにおける効果的な表現方法を考える」「登場人物の心情を捉える」「資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きに書き加える」等、思考力・判断力・表現力を求める問題に誤答が多くみられた。また、記述式の問題に、誤答が多く見られた。	
<改善策> ・授業の中で、適切なスピーチの方法等を理解し、表現の工夫を考えながら話す活動を行う。 ・授業の中で、セリフや行動・情景描写から登場人物の心情を捉えることを意識して読む活動を行う。 ・資料を適切に読み取るために、日頃から新聞や広告等を読むことを積極的に行う。	

数学

県平均を上回っている項目 ○図形 ○関数 ○データの活用	全国平均よりも下回っている項目 ●数と式
特に県平均に比べ正答率が低かった問題 ・思考判断と記述式の問題が低い傾向にある。	
<改善策> ・数量や図形なdの性質を見出し考察する活動を充実させ、思考力を向上させる。 ・証明問題などで記述式の問題を多く解かせ、苦手意識を改善させる。 ・まったく書けない生徒には、穴埋めの問題を通して記述する力を伸ばす。	

【長崎市学力調査（1年）】

国語

全国平均を上回っている項目 なし	全国平均よりも下回っている項目 ●知識及び技能 ●話すこと・聞くこと ●書くこと ●読むこと
特に全国平均に比べ正答率が低かった問題 「インタビューの内容を聞き取る」・「文法・語句に関する事項」・「文章を書く」の問題で、既習事項を活用して考えたり、条件に即して自分の考えを記述したりすることに課題が見られた。	
<改善策> ・「話す・聞く」の活動（対話・質問・話し合い等）に取り組み、学校生活の中で、学習の成果を生かす場を設定する。 ・漢字の読み書き練習を継続させるとともに、熟語の特性についても理解を深めさせる。 ・単元ごとに、教材に関連づけて「書く」活動を位置づけ、自分の意見をまとめさせる。	

数学

全国平均を上回っている項目 なし	全国平均よりも下回っている項目 ●数と計算 ●図形 ●変化と関係 ●データの活用
特に全国平均に比べ正答率が低かった問題 全体的に見ると、記述で解答しなければならない問題の正答率が全国平均に比べ低い結果となった。平均値とヒストグラムについて理解した上で説明を記述する問題や、その式がどのような数量を表しているかを説明する問題で誤答や無回答が多く見られた。	
<改善策> ・既習内容の定着を図るために小テストの実施や、問題集やキュビナを活用した復習を徹底する。 ・自分の考えを説明、表現する力の向上を目指す。特に、根拠を明確にしながら記述する力や、式やグラフを利用して表現する力を伸ばす。 ・学習形態を工夫し、教え合い活動を取り入れる。	